

Program / プログラム

May 20, Fri. / 5月20日(金)

08:30 - MC2011 Registration / 参加受付

09:00 - 09:05 Opening Speech/ 開会挨拶

09:05 - 10:25 Chairman : 夏苺英昭 (帝京大薬)

09:05 - 09:25 口頭発表-01 (OP-01)
「C-N 軸性不斉エノラトを経由する不斉共役付加反応の開発」
(京大化研) ○吉村智之、多久和正訓、吉岡広泰、宇山允人、友原啓介、林一広、
門口大輝、川端猛夫

09:25 - 09:45 口頭発表-02 (OP-02)
「イオン液体中におけるイオン性キラル金属錯体の不斉触媒能評価：
不斉触媒・溶媒一体型リサイクルシステムの構築」
(九大院理¹、九大先導研²) 藤井さおり¹、○古野裕史²、鬼束聡明²、稲永純二²

09:45 - 10:25 招待講演-01 (IL-01)
「スクアレン合成酵素阻害薬の不斉合成プロセス研究」
(武田薬品工業株式会社) ○長田敏明、稲垣敦士、山野光久、後藤 充孝、小西隆博、
樽井直樹、長野洋一

10:25 - 10:40 Break / 休憩

10:40 - 12:00 Chairman : 原田宣之 (東北大多元研)

10:40 - 11:00 口頭発表-03 (OP-03)
「ラセミ化合物に分類される共結晶の優先富化現象」
(京大院人間環境) ○岩間世界、ゴナーダ ラジャッシュ、森裕子、久山数典、
高橋弘樹、津江広人、田村類

11:00 - 11:20 口頭発表-04 (OP-04)
「円偏光蛍光顕微鏡による分子凝集体の光学キラリティーの評価」
(奈良先端大・物質) ○河合壯、妻島紘之、中嶋琢也

11:20 - 12:00 招待講演-02 (IL-02)
「Vibrational and Electronic Optical Activity : Electric Field Approach」
Minhaeng Cho^{1,2} and Hanju Rhee^{2,3} (¹Korea University, ²Korea Basic Science
Institute, ³Graduate School of Analytical Science and Technology)

12:00 - 13:00 Lunch Break / 昼休憩・実行委員会議

13:00 - 14:30 Poster / ポスターセッション(奇数)

14:30 – 15:50 Chairman : 八島栄次(名大院工)

14:30 – 14:50 口頭発表-05 (OP-05)
「結晶中の超分子キラリティーの多点近似法に基づく 左右の区別とそのコントロール」
(阪大院工) ○佐々木俊之、藤内謙光、久木一朗、宮田幹二

14:50 – 15:10 口頭発表-06 (OP-06)
「イオン結合による高分子固定化型キラル有機触媒の開発」
(豊橋技科大院工) ○原口直樹、伊津野真一

15:10 – 15:50 招待講演-03 (IL-03)
「レドックス応答性ラセンポリマー」
(理化学研究所基幹研究所¹、東京大学大学院工学系研究科²) 太田英輔¹、安藤伸治¹、
福島孝典¹、○相田卓三^{1,2}

15:50 – 16:05 Break / 休憩

16:05 – 17:25 Chairman : 朝日透(早大先進理工)

16:05 – 16:25 口頭発表-07 (OP-07)
「Lys199 はビリルビンとヒト血清アルブミンの立体選択的相互作用に関与する」
(熊本大院薬¹、崇城大院薬²) ○蓑毛 藍¹、異島 優¹、森岡 弘志¹、丸山 徹¹、
小田切 優樹^{1,2}

16:25 – 16:45 口頭発表-08 (OP-08)
「光学異性体を区別するタンパク質構成全アミノ酸の二次元 HPLC 一斉分析法開発と
哺乳類内在性含量の解析」
(九大院薬¹、資生堂²、国際医療福祉大³、ウィーン大¹) ○浜瀬健司¹、上野恭子¹、
三次百合香¹、三田真史²、金野柳一³、Wolfgang Lindner⁴

16:45 – 17:25 招待講演-04 (IL-04)
「新規アフィニティ磁性ビーズの作製とそれによるサリドマイド催奇性の原因因子の
単離・同定」
(東京工業大学ソリューション研究機構¹、同大学大学院生命理工学研究科²)
○半田宏¹、伊藤拓水¹、安藤秀樹²

17:35 – 18:10 MC Award Ceremony / 受賞講演 20分

18:30 – 20:30 Banquet / 懇親会

May 21, Sat. / 5月21日(土)

09:00 – 10:20 Chairman : 高田十志和(東工大院理工)

09:00 – 09:20 口頭発表-09 (OP-09)
「らせん構造に由来するヘリセンの円二色性：
アザヘリセン類を用いた実験的・理論的検討」
(阪大院工) ○仲井義人、森直、楊成、福原学、井上佳久

09:20 – 09:40 口頭発表-10 (OP-10)
「サイクレンー希土類錯体による水中でのキラリティースイッチング」
(阪市大院¹、JST CREST²) ○篠田哲史^{1,2}、御前仁美²、築部浩²

09:40 – 10:20 招待講演-05 (IL-05)
「バックキーボウルにおけるキラリティ」
(分子科学研究所) 東林修平、○櫻井英博

10:20 – 10:35 Break / 休憩

10:35 – 11:55 Chairman : 金井求(東大院薬)

10:35 – 10:55 口頭発表-011 (OP-11)
「酸・塩基触媒型パラジウム錯体を用いたアザーマイケル反応における不斉プロトン化反応」
(理研基幹研、東北大多元研²) ○濱島 義隆^{1,2}、鈴木 祥子¹、田村 俊裕²、
染井 秀徳²、袖岡 幹子^{1,2}

10:55 – 11:15 口頭発表-12 (OP-12)
「新規キラルグアニジン触媒及び求核剤基質 5H-oxazol-4-one を用いる
 α -ヒドロキシ酸類の新しい合成法の開発」
(兵庫県立大学大学院物質理学研究科) ○御前智則、瀧本豪太、河野 景、杉村高志

11:15 – 11:55 招待講演-06 (IL-06)
「らせんキラリティー変換可能なポリキノキサリンをキラル配位子として用いる
不斉遷移金属触媒反応」
(京大院工) ○杉野目道紀

11:55 – 13:00 Lunch Break / 昼休憩

13:00 – 14:30 Poster / ポスターセッション(偶数)

14:30 – 15:30 Chairman : 東屋功(徳島文理大香川薬)

14:30 – 14:50 口頭発表-13 (OP-13)
「ロタキサンの分子不斉を利用したポリアセチレンの片巻きらせん誘起と
そのらせん構造制御」
(東工大院理工) ○石割文崇、中藺和子、小山靖人、高田十志和

14:50 – 15:10 口頭発表-14 (OP-14)
「水素結合を駆動力とする面性キラル環状分子の設計と合成」
(東理大工) ○五藤 秀俊、杉本 裕

15:10 – 15:30 口頭発表-15 (OP-15)
「大環状エチニルピリジン分子による二糖の選択的分子認識」
(富山大院薬) ○阿部 肇、千田祐資、井上将彦

15:30 – 15:45 Break / 休憩

15:45 – 16:45 Chairman :小田切優樹(崇城大薬)

15:45 – 16:05 口頭発表-16 (OP-16)
「**モルヒネ及びエピモルヒネの6位水酸基の立体選択的代謝**」
(岡山大院医歯薬¹、武蔵野大薬²、千葉大院薬³、福岡大薬⁴) ○成松 鎮雄¹、
森石 麻祐子¹、山田 奈保子¹、長岡 憲次郎¹、埴岡 伸光¹、熊本 卓哉²、石川 勉³、
石田 隆⁴、山野 茂⁴

16:05 – 16:45 招待講演-07 (IL-07)
「**Stereoselective aspects in the pharmacokinetics of antimalarial and antifungal Drugs**」
Dion R. Brocks (Faculty of Pharmacy & Pharmaceutical Sciences,
University of Alberta Canada)

16:45 – 17:15 Closing Ceremony , Poster Presentation Award / 閉会式
